8223036 栗山淳

材料の物理2 第7回課題

磁場Bとコイル面の法線ベクトルnは磁場方向をz軸と定めてz軸とn とのなす角を $\theta$ (=  $\omega t$ )とすると以下のように表される

$$\mathbf{B} \cdot \mathbf{n} = B\cos\theta = B\cos\omega t$$

よって磁場はコイル上で一定だから磁束密度は以下のように求められる

$$\Phi(t) = \int \mathbf{B} \cdot \mathbf{n} dS = \pi a^2 B cos\omega t$$

コイルに発生する誘電起電力は

$$\phi_{em} = -\frac{d\Phi(t)}{dt} = \pi a^2 B \omega sin\omega t$$